

13111 幼児保育演習Ⅱ j Childcare Seminar II			4 年次 通年 4 単位
担当者	佐藤 希久雄	履修可能学科	Pc 必
		関 連 資 格	
サブタイトル	日本の伝統芸能を知る		
授業内容 ・ ねらい	祭囃子や日本民謡には、私たち日本人の持っている音感覚のルーツがあります。それらの伝統的な「郷土の音楽」をどのように学校教材として取り入れるかを考えます。 とくに今回は 2009 年 9 月にユネスコの無形文化遺産に登録された「日立風流物」の囃子や人形芝居を取材します。実際に地域の伝承者に会って、伝授してもらいましょう。		
授業計画	前期は、日本の伝統芸能一般について学習する。 わらべうた、日本民謡、人形浄瑠璃、歌舞伎などについて調べてみよう。 後期は「日立風流物」について、まず資料から学習し、その後実際に囃子の演奏などを学習する。そして、その成果に基づき、小学校音楽科における「日立風流物」の教材化を試みる。		
教科書 参考書			
評価方法	活動への参加状況を見ます。また、随時レポートを課す予定です。		
事前準備学習 履修条件等	地域の伝承者に取材することがある。時間外の活動になるのでそのつもりで。		